

第114期中間 株主通信

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日

証券コード：4536



代表取締役社長 兼 CEO 平藤 毅

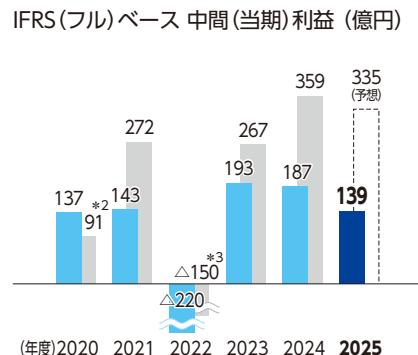
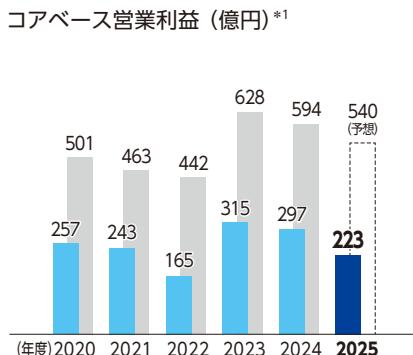
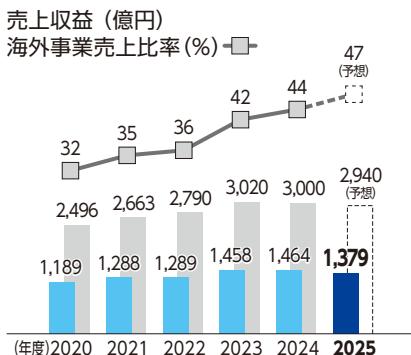
■ 基本理念 ■

天機に参与する

自然の神秘を解明して人々の健康の増進に貢献するということを意味しています*。

* 中国の古典「中庸」の一節をSantenが独自に解釈したもので、社名「参天」の由来でもあります。

■ 連結財務ハイライト ■ ■ 第2四半期累計 ■ ■ 通期 ■



*1 IFRS (フル) ベースから一部の収益・費用 (製品に係る無形資産償却費、その他の収益、その他の費用、金融収益、金融費用、持分法による投資損益、企業買収に係る費用、並びに再成長のための生産性向上及び合理化等に係る費用) を控除し、それらに係る法人所得税費用を調整し、コアベースを算出しています。
 *2 STN2000100 (DE-128) に係る減損損失を計上しています。
 *3 Eyevance Pharmaceuticals Holdings Inc. (米国) 及びEyevance Pharmaceuticals LLC (米国) 関連資産の減損損失を計上しています。

2025-2029年度中期経営計画達成にむけてポートフォリオ・パイプラインを順調に拡充

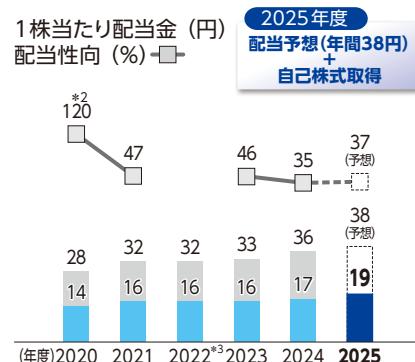
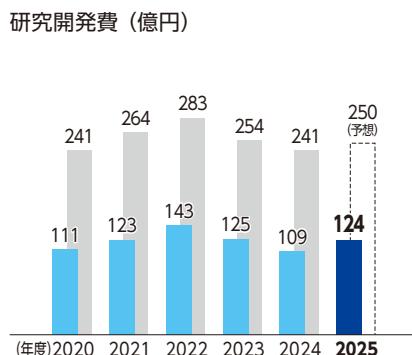
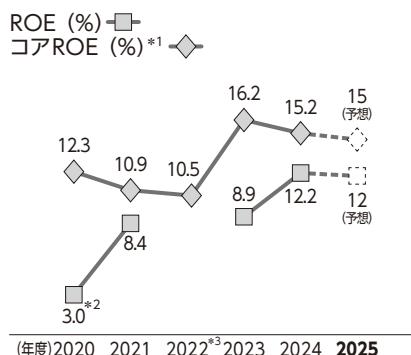
2025年度第2四半期（中間期）実績および通期業績予想

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年度第2四半期は、薬価改定および流通在庫水準調整の影響を受けたものの、新製品や主力製品拡大に注力し、売上収益は1,378億7千9百万円（対前年同期5.8%減収）となりました。なお、事業活動自体の収益性を示すコアベースでの営業利益は、223億1千4百万円（同25.0%減益）、IFRS（フル）ベースでの営業利益は179億1千5百万円（同25.0%減益）、中間利益は138億5千4百万円（同25.9%減益）でした。2025年度は薬価改定の影響や新製品の端境期にあたるため、減益となりましたが、中期的には成長のドライバーとなる取組みでは着実な成果を上げることができました。

この度、出荷を停止しておりましたドライアイ治療剤ジクアスLX点眼液3%につきまして、12月上旬より出荷を再開することとなりました。今後も患者様のQOL（Quality of Life）の向上のために、安定的な製品供給体制の構築に取り組んでまいります。

2025-2029年度中期経営計画では、期間中の売上への寄与および2030年度以降の持続的な成長を実現するRx*1ポートフォリオ・パイプラインの拡充を掲げています。また、これらRxポートフォリオ・パイプラインを「既存市場の拡大」「新規市場の創出」「未参入市場への参入」という3つの成長ドライバーとしての考え方に分け、バランスよく保有することで短期での着実な成長と、中長期的なグローバルでの成長を実現します。今期これまでに短中期の成長ドライバーとなる新製品を数多く発売しました。新規市場の創出となる近視進行抑制治療剤領域では、初の承認薬として、日本でリジュセアミニ点眼液0.025%を、EMEA*2でRyjunea 0.1 mg/ml点眼液を発売しました。既存市場の拡大となる緑内障・高眼圧症治療剤領域では、日本でセタネオ点眼液0.002%を、中国でタブコム



株主の皆さまへ

配合点眼液を発売しました。事業開発では、海外における未参入市場への参入となる糖尿病黄斑浮腫(DME)・滲出型加齢黄斑変性(wAMD)を対象として開発されているRC28-E硝子体内注射剤の中国およびアジアでの開発製造販売権や、wAMDやDMEなどを対象として販売されているベオビュおよびルセンチスの韓国での流通および販売権を獲得しました。

2025年度通期予想については、売上収益2,940億円(対前期2.0%減収)、営業利益440億円(同6.1%減益)、当期利益335億円(同6.6%減益)、EPSは2024年度とほぼ同水準の102.66円を予想しています。

資本配分・株主還元について

中期経営計画に基づき、収益性改善を通じたキャッシュの創出力を高めてまいります。その上で、創出したキャッシュを将来の成長のために、研究開発や事業開発に投資してまいります。株主還元については、中長期的な利益成長に合わせて増配して

いく累進配当を掲げています。また、有望な事業開発投資機会が無い場合は株価の状況を鑑みながら、機動的な自己株式取得による利益還元を実施することを基本的な方針としています。

2025年度については、中間配当19円、期末配当19円の計38円(2円増配)を予想しています。また、2025年5月22日から2025年11月5日までを取得期間とし、19,800,000株の自己株式を取得しました。これにて2022年以降、累計ベース約20%の発行済み株式を圧縮。株主さまの1株当たり利益向上に寄与しております。

これからも、基本理念に基づき、世界中の患者さんや眼科医から必要とされる製品・サービスの提供を通じ、眼科に特化した企業として世界中の眼科医療に貢献し、持続的な成長を目指してまいります。株主の皆さまには、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

*1 医療用医薬品

*2 ヨーロッパ、中東およびアフリカ

緑内障・高眼圧症治療剤「セタネオ®点眼液0.002%」を10月に日本で発売

緑内障は、眼圧の上昇などによって視神経が障害されて視野欠損が進行する疾患で、今なお日本における眼疾患による視覚障害(視力低下や失明)の原因の第一位となっています*。緑内障の視神経障害および視野障害は、基本的には進行性かつ非可逆的であるため、早期発見・早期治療が極めて重要であり、眼圧を下げることで緑内障の進行を抑制する有効な治療法です。

Santenは、より多くの治療選択肢を医療現場に提供するため、日本で眼圧下降薬「セタネオ®点眼液0.002%」の製造販売承認を取得し、10月に発売しました。今後も、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、より多くの治療選択肢を医療現場に提供することで、日本の緑内障患者さんのQOL向上に寄与できることを期待しています。



* Matoba R, et al. *Jpn J Ophthalmol.* 2023;67(3):346-352.

研究開発状況(臨床段階)

■ 緑内障領域 ■ 角結膜疾患領域 ■ 屈折異常領域 ■ 網膜疾患領域 ■ その他の領域

2025年10月時点

開発コード	一般名・化合物名	効能・効果	地域	臨床試験*1			申請	承認	発売
				フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3			
STN1011101 / DE-111A	タフルプロスト/チモロールマレイン酸塩	緑内障・高眼圧症	中国						2025年8月
STN1011702	オミデネパグ イソプロピル	緑内障・高眼圧症	中国						
STN1012600 / DE-126	セバタプロスト	緑内障・高眼圧症	米国						
			日本						2025年10月
STN1013001 / DE-130A (Catioprost)	ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	欧州						2024年8月
			アジア					2024年11月	
STN1013900 / AR-13324	ネタルシルメシル酸塩	緑内障・高眼圧症	日本						2025年7月
			欧州						2023年2月
STN1014000 / PG-324	ネタルシルメシル酸塩/ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	欧州						2023年1月
			アジア						2024年11月
STN1014003	ネタルシルメシル酸塩/ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	日本						2025年3月
STN1007603 / DE-076C	シクロスポリン	春季カタル	中国						2022年4月
STN1014100	オロダテロール塩酸塩	ドライアイ	日本		フェーズ2b				
STN1010904*2	シロリムス	フックス角膜内皮ジストロフィ	米国 フランス インド		フェーズ2a				
STN1010905	シロリムス	マイボーム腺機能不全	日本		フェーズ2a				
STN1011402	エピナスチン塩酸塩	アレルギー性結膜炎	日本						2024年5月
STN1011403	エピナスチン塩酸塩	アレルギー性結膜炎	中国						2025年3月
STN1012700 / DE-127	アトロピン硫酸塩	近視	日本						2025年4月
			中国					フェーズ2/3	
STN1012701 / SYD-101	アトロピン硫酸塩	近視	アジア						2025年7月
			欧州						2025年7月
STN1014300 / RC28-E	eflimrufusp alfa	糖尿病黄斑浮腫	中国						2025年9月
STN1014301 / RC28-E	eflimrufusp alfa	滲出型加齢黄斑変性	中国						
STN1013800	オキシメタゾリン塩酸塩	眼瞼下垂	日本						2024年12月
			欧州						
			中国						

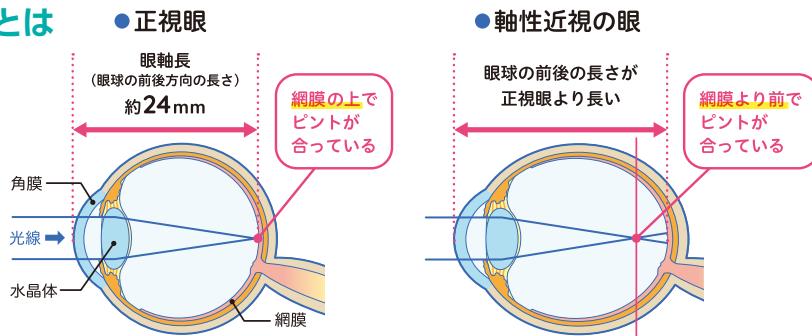
*1 臨床試験：フェーズ1～3の3段階で実施されます。フェーズ1では、少数の健康な志願者を対象に安全性を確認します。フェーズ2では、少数の患者さんを対象に適切な投与量や投与方法を検討・確認します。フェーズ3では、多数の患者さんを対象に安全性・有効性を検証します。

*2 開発コードは、フェーズ2試験終了時に当社が独占の実施権を獲得した後に附番予定のコードです。

現在、近視は矯正することが一般的ですが、近年では進行を抑制することで将来の視機能に対する不安を軽減できるようになってきました。

学校健診などで眼科受診を促されたら、早めの受診をおすすめします。

✓ 近視とは



目の中に入った光のピントが合う位置が網膜より前になっている状態のことをいいます。近視のほとんどは眼球が前後に伸びることで起こります。眼球は体が成長する時期に伸びることが多く、低年齢の頃に速く伸びる可能性があります¹。

✓ 近視のお子さんの割合は増加しています



お子さんの「見え方」チェック!

気になることがあれば、眼科の先生に相談しましょう

裸眼視力1.0未満の割合は年々増加しており、2024年度調査では小学校で36.8%、中学校で60.6%、高等学校で71.1%という結果が示されています²。

「黒板の文字が見えにくくて、授業がわからない」、「部活で野球をやっているけど、この頃ボールがよく見えない」など、視力低下の程度によっては、学習やスポーツなどに支障を来す場合があります。お子さんのさまざまな活動を妨げないためにも、近視への対策は大切です。

✓ 近視は軽度であっても、将来視力にかかわる病気になる可能性があります

近視が進行し強度近視になると、視力障害を伴う失明に至る可能性のある重度の合併症の発症リスクが増加すると報告されています^{3,4}。

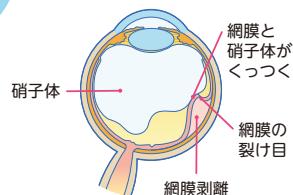


白内障

目のレンズ(水晶体)が濁って見えにくくなる病気

緑内障

自分でも気づかないうちに、ゆっくりと、視野が欠けていく病気



網膜剥離

網膜がはがれて、見えにくくなる病気

近視の対処法 ～お子さんの見えるを守るために～

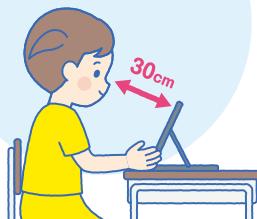
近視進行予防の生活指導

1日2時間は屋外で
過ごしましょう

*紫外線対策、熱中症対策、
水分補給などに気を付けま
しょう。明るすぎるときは木
陰で過ごしましょう。



PC、スマホ、本などは
30cm離して見ましょう

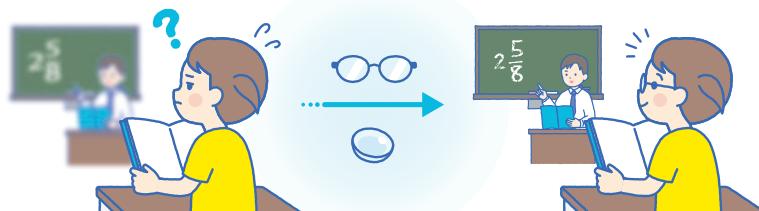


30分見たら20秒以上
目を休ませましょう



メガネ・コンタクトレンズによる矯正

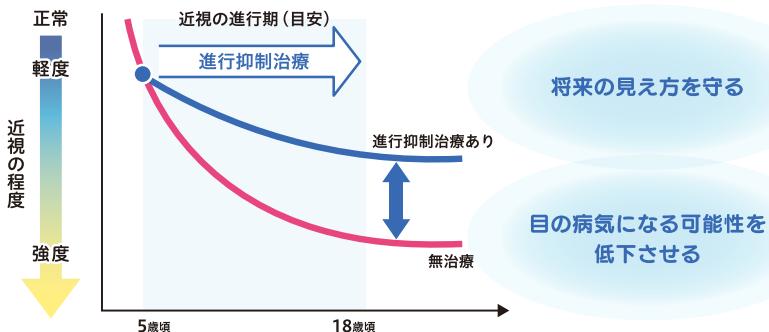
適切な矯正ができないと視力の発達、学習、お友
達や周囲との関係・身体活動にも影響するとされ
ています。お子さんの状態に合った視力矯正は、
とても大切です。



近視の進行を抑える治療

近視は子どもの時ほど速く進む可能性があります。早い段階からできるだけ近視が強くなる
のを避けることで、将来の見え方を守り、目の
病気になる可能性を低下させることが治療の
目的です。眼科では、進行を抑える目薬、特殊
なレンズや光を用いた治療などが行われるよ
うになってきています。なお、近視の進行抑制
治療の多くは保険適用外(自由診療)となっ
ています。詳しくは眼科クリニックなどでお尋
ねください。

近視進行抑制治療(イメージ図)



近視進行抑制治療は近視の進行を抑制するものであり、進行が完全に止まるわけ
ではありません。近視進行抑制治療は近視を改善するものではないため、近視の程度
に応じて眼鏡やコンタクトでの視力矯正が必要になる可能性があります。

■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

単元株式数 100株

公告方法

電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載URL : <https://www.santen.com/ja/pn>

証券コード 4536

上場証券取引所 東京証券取引所

株主名簿管理人

および特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL : 0120-094-777 (通話料無料)

■ 会社概要 (2025年9月30日現在)

社名 参天製薬株式会社

本社 〒530-8552 大阪市北区大深町4番20号

創業 1890年

設立 1925年

資本金 8,816百万円

工場 能登、滋賀、他

研究所 奈良研究開発センター、他

従業員数 3,962名 (連結)

■ 株式に関するお手続きについて ■

1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

■ お問い合わせ先 ■

参天製薬株式会社 IR室

〒530-8552 大阪市北区大深町4番20号

お問い合わせフォーム : <https://www.santen.com/ja/contact/form1>

URL : <https://www.santen.com/ja>



統合報告書「Santen Report 2025」を発行

<https://www.santen.com/ja/ir/document/annual>

※環境配慮等の観点から、印刷冊子は発行しておりません。

参天製薬株式会社



FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。